

## 小学部6年生 マカオ修学旅行



11月23日からの3日間、子どもたちが楽しみにしていた修学旅行に行ってきました。めあての設定や旅行のしおり作成、事前学習などを子どもたちの手で行い、しっかりと準備したうえで当日を迎えました。

1日目、世界遺産をめぐる旅でした。目の前に広がったセントポール寺院の正面壁。見上げる子どもたちの目はとても真剣です。日本とのつながりを表しているという壁に描かれた彫刻についての説明を食い入るように聞き、驚きの声をあげていました。また、博物館やたくさんの教会などを見学して歩き、マカオの歴史やキリスト教への人々の思いなどを感じたようでした。



夕食は、楽しみにしていたマカオ料理です。事前学習でもおいしそうな料理を調べていて、同じ料理が出されると「わあ、食べたかったんだあ」と、うれしそうでした。

2日目は、まず黒沙水庫でのハイキングです。天気にも恵まれ、1時間ほど自然豊かな林道を気持ちよく歩くことができました。運動の後は班ごとにバーベキューです。おいしそうにお肉をほおぼっていました。



午後は、マカオタワーや孫文の銅像を見学しました。ホテルに戻り、お土産ショッピングやレクもしました。もりだくさんの日程だったので疲れたのでしょうか。就寝時刻には寝息をたてている子どもが多くいました。

3日目、珠海での観光とお昼の飲茶の後、学校へと帰りました。

修学旅行の取り組みを通して、子どもたち一人ひとりが任された役割をきちんと果たし、約束を守り、たくさん学び、楽しい思い出をつくることができました。「見て！聞いて！考えて！楽しい思い出をつくらう！」のめあてを達成できました。